



未来の先生展
2017

ファシリテーショングラフィックを用いて行う リフレクション

パネルディスカッション形式

開催日時 2017年 8月26日(土)・27日(日) 10:00-17:50

場 所 武蔵野大学有明キャンパス1号館2F 203教室

講演者 本園 大介（グラフィックコミュニケーター）

内容

こちらはリフレクションルームになります。

リフレクションルームとは、自身で受けたセッションについて、自身で振り返り、参加者同士でシェアしあう場です。

たくさんのセッションがある中で、各々が受けたセッションやワークショップについて、ワールドカフェ方式で体験したこと、気づきをお互いにシェアします。

多数のセッションが同時進行をしており、とても一人では受けきれません。セッションで学んだこと、気がついたことをアウトプットし合い、より理解を深めてみませんか？

ここに注目！

ワールドカフェでは、「ファシリテーショングラフィック」の手法を用いて行います。初心者でも大丈夫！

「ファシリテーショングラフィック」を初めて聞く人は多いと思います。ファシリテーショングラフィックとは、絵を使った議論の可視化をする方法で、右脳と左脳を使った、コミュニケーションの手段です。ファシリテーショングラフィックは、最近徐々に認知されてきております。

午前中のリフレクションルームでは、ファシリテーショングラフィックの講座を行います。また各リフレクションセッションの前に簡単な書き方講座を行います。初めての方でも大丈夫！新しいツール（絵）を使って、楽しみながら知識のシェアをしましょう！

団体（個人）プロフィール



本園 大介

グラフィックコミュニケーター

埼玉県出身、通信系企業に勤務をし、設備設計・要件定義・データ分析とシステムエンジニアリング全般の業務に携わる。その一方で、落書き大好き！が高じてグラフィックを用いた手法に魅せられ、グラフィックファシリテーション・グラフィックレコーディングを学び、実践している。最近ではグラフィックレコーディングの講師をすることも。現在、文京区社会福祉協議会地域連携ステーション「フミコム」や、各ワークショップなどでグラフィック・レコーディング関連の講師を行っている。現在放送大学教養学部（情報コース）在籍中。グラフィック最大の魅力は「右脳」「左脳」「感情」の3つが表現できることで、お互いに広く理解を共有することができることであり、コミュニケーションの一つとして活用される未来を夢見ている。

参加者へのメッセージ

知識とは、講義を聴いただけでは十分に理解しているとは言えず、より理解を深めるには、実演・グループでの話し合い・他の人に教える、といった事でさらに理解が深まります。せっかく学び、体験をした知識を自身の中だけに留めておくのはもったいない！ので、知識という宝を是非他の人にシェアしてほしいです。知識という宝はシェアすることによって減るどころかどんどん増えていく魔法の宝です。今回のリフレクションルームでは、絵というちょっと聞き慣れない手法を使った伝え方（コミュニケーション）の方法を使います。

絵が下手？ニガテ？大丈夫！絵の上手下手は実は関係なく、描くそのものを楽しむ事が大事です。そんな、今日から楽しめる絵の描き方を含めて伝えていきますので、是非遊びに来て下さい。

